

氏名	青森 広美	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	看護倫理 看護技術 看護教育				
学位	修士(看護学)				
学歴	1988年信州大学医療技術短期大学部卒業 2007年放送大学教養学部卒業 2021年埼玉県立大学大学院保健医療福祉研究科修士課程修了				
経歴	2013年埼玉医科大学保健医療学部 講師 2015年日本保健医療大学保健医療学部 講師 2019年埼玉県立大学保健医療福祉学部 准教授				
所属学会(役職)	日本看護科学学会 日本看護倫理学会 日本看護研究学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	病院に勤務する看護師の倫理的行動・非倫理的行動	共著	あり	日本健康医学会雑誌32(4)、443-452	青森広美、平野裕子、鈴木英子	2024.1
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	病院に勤務する看護師の倫理的行動・非倫理的行動	共同	日本健康医学会総会、(吹田市)	○青森広美、平野裕子、鈴木英子	2023.11	
2	Results and Future Prospects of the Simulated Patient Training Course for the General Public	共同	27th East Asian Forum of Nursing Schoiars (Hong Kong)	○Tanaka Hiromi, Aomori Hiromi, Yamada Makiko, Kubota Akihito	2024.3	
3	Learning from Simulation: Experiences of students regarding High-Invasive Nursing Technique of Intraoral Suction	共同	5th Editions of Singapore Nursing Research Conferences 2025 (Singapore)	○Hideko Kakinuma, Hiromi Aomori	2024.3	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	寝たきり患者が車椅子シーティングを活用するための看護援助方法の検証	研究代表者	2020-2024		
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	「学習者中心の教育」を実現する採血技術学習プログラムの開発と評価	研究分担者	2022-2025		
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	看護倫理	○	15	看護学科3年生を対象に、医療倫理に関する理論や原則、看護実践における倫理的概念や職業倫理について講義やグループワークを用いて教授した。看護学実習での場面など、身近な事例を取り上げて、看護倫理について主体的に考えられるように関わった。		

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	看護方法Ⅱ (日常生活援助A)		30	2年生対象。講義と演習に参加し、バックアップした。
2	看護方法Ⅲ (日常生活援助B)	○	30	2年生対象。安全安楽自立の原則に基づいた援助について自ら考えられるように課題や事例の提示について工夫した。学生への質問に丁寧に対応し、学習意欲を損なわないように関わった。
3	看護方法Ⅳ (診断治療の援助技術)		30	2年生対象。対面での講義と演習に参加し、バックアップした。
4	看護方法Ⅴ (実践的看護展開)		30	2年生対象。対面での講義と演習に参加し、バックアップした。
5	看護方法Ⅰ		30	1年生対象。講義と演習に参加し、バックアップした。
6	看護過程論		30	1年生対象。グループワークで助言し、個々の学生の理解のレベルに合わせた指導を行った。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	基礎看護学実習Ⅰ		学外2024年2月	1年生対象。短い臨地実習の時間内に、学生が多くの学びを得られるように実習指導者と協力しながら指導を実施した。
2	ヒューマンケア体験実習	○	学内2023年9月	1年生対象。学生が自主的に活動できるようグループ間の調整を行った。
3	基礎看護学実習Ⅱ		学外2023年10月	2年生対象。短い臨地実習の時間内に、学生が多くの学びを得られるように実習指導者と実習の調整を行った。学生演習の指導を行った
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023年4月～12月	主指導 4名	副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	模擬患者 (入門編)	2023.6～ 2024.3
2	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	模擬患者 (継続編)	2023.4～ 2024.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし	春日部市立看護専門学校	非常勤講師	2023.12
2	該当なし	大宮医師会看護専門学校	非常勤講師	2024.1
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	学生支援委員会 (就職支援担当)		2023.4～2024.3
2	学科等における委員会等	ダイバーシティ推進委員会 (相談員 介護関係)		2023.4～2024.3
3	学科等における委員会等	実習計画調整会		2023.4～2024.3

6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		